

SHARP®

コンテンツ配信ソフトウェア

e-Signage 楽々配信くん

取扱説明書

対応機種 (2019年9月現在)

[機種により、本ソフトウェアの一部の機能が異なります。]

PN-Y326/PN-Y326A^{*}/PN-Y436/PN-Y496/PN-Y556/PN-B401/PN-B501/PN-M401/PN-M501/
PN-HB651/PN-HB751/PN-HB851/PN-HM651/PN-HM751/PN-HM851

^{*}本ソフトウェアでは、PN-Y326として扱われます。

もくじ

はじめに	3	コンテンツリスト管理	11
動作条件	3	画面について	11
取扱説明書について	3	コンテンツリストを作成・編集する	12
インフォメーションディスプレイについて	3	コンテンツリストを削除する	13
システム運用上の注意事項	4	コンテンツリストを複製する	13
操作の流れ	5	コンテンツリストをエクスポートする	13
ネットワーク経由で配信する	5	コンテンツリストをインポートする	13
管理パソコンに接続した外部メモリーに書き込む	5	コンテンツリストを配信する	14
インストールする	6	外部メモリーにコンテンツリストを書き出す	15
本ソフトウェアについて	7	予約配信	16
起動する	7	画面について	16
終了する	7	予約配信モードについて	16
画面について	7	予約配信を追加・編集する	17
パネル管理	8	予約配信モードを解除する	18
画面について	8	予約配信を即時配信する	18
パネルを追加・編集する	9	予約別配信ログを確認する	19
パネルを管理する	9	予約配信を削除する	19
パネルを削除する	10	設定	20
パネルリストをエクスポートする	10	各種ログ	21
パネルリストをインポートする	10	アンインストールする	24
		本ソフトウェアで使用しているソフトウェアの ライセンス表示	25

お願い

- 本ソフトウェアは厳重な品質管理と製品検査を経て出荷しておりますが、万一故障または不具合がありましたら、お買いあげの販売店までご連絡ください。
- 本ソフトウェアを利用して、著作権の対象となっている著作物を複製・編集等を行うことは、著作権法上、個人的にまたは家庭内でその複製物や編集物を使用する場合に限って許されています。利用者自身が複製対象物について著作権などを有しているか、あるいは複製等について著作者等から許諾を受けているなどの事情がないにも関わらず、この範囲を超えて複製・編集した場合や、複製物・編集物を使用した場合には、著作権等を侵害することとなり、著作者等から損害賠償等を請求されることとなりますので、そのような利用は厳重にお控えください。また、本ソフトウェアにおいて、写真の画像データ、テレビ放送やビデオソフトなどの映像等を利用する場合、上記著作権侵害にあたる利用方法は厳重にお控えいただくことはもちろん、他人の肖像を勝手に使用・改変などをすると肖像権を侵害することとなりますので、そのような利用も厳重にお控えください。
- テレビ放送やビデオソフトなど、著作権のある番組を上映する際は、著作者の許諾を取得してください。
- お客様もしくは第三者が本ソフトウェアの使用を誤ったことにより生じた故障、不具合、またはそれらに基づく損害については、法令上の責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- 本取扱説明書および本ソフトウェアの内容の全部および一部を、当社に無断で転記、あるいは複製することはお断りします。
- 本取扱説明書および本ソフトウェアは、改良のため予告なく変更することがあります。
- 画面や操作手順は、一例です。対応機種や画面の設定、OSのバージョンなどによって内容が異なる場合があります。本書では、Windows 7 を例に記載しています。
- 本書では、本ソフトウェアが次のフォルダー（デフォルト）にインストールされている場合を例に説明しています。
C: ¥Program Files ¥SHARP ¥Content Distributor
- 本書では、SDメモリーカードと microSDメモリーカードを「SDメモリーカード」と記載しています。
- Windows の基本的な操作は説明していません。

商標について

- Microsoft、Windows は、米国 Microsoft Corporation の、米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- インテル、Celeron、Intel Core は、アメリカ合衆国およびその他の国における Intel Corporation またはその子会社の商標または登録商標です。
- SD および SDHC ロゴは、SD-3C LLC の商標です。
- そのほか、本書に記載されている会社名や商品名は、各社の商標または登録商標です。

はじめに

e-Signage (イーサイネージ) 楽々配信くんは、弊社製インフォメーションディスプレイを使用した、電子看板システムを構築するためのソフトウェアです。

- インフォメーションディスプレイで「自動再生」または「スケジュール再生 (PN-B/PN-M/PN-HB/PN-HM シリーズのみ)」するファイルを、ネットワーク経由で、インフォメーションディスプレイに接続した外部メモリー (USB メモリー / SD メモリーカード) または内蔵ストレージ (PN-B/PN-M/PN-HB/PN-HM シリーズのみ) に書き込む (配信する) ことができます。また、パソコンに接続した USB メモリーまたは SD メモリーカードに、「自動再生」用のファイルを簡単に書き込む (配信する) ことができます。

「自動再生」 / 「スケジュール再生」についてはインフォメーションディスプレイの取扱説明書をご覧ください。

- 起動から配信までの作業を、簡単な操作で実現できます。
- 配信スケジュールの設定を簡単な操作で行うことができます。

動作条件

OS	Windows 7 (32ビット版 / 64ビット版)、 Windows 8.1 (32ビット版 / 64ビット版)、 Windows 10 (32ビット版 / 64ビット版)
CPU	インテル Celeron 1.6GHz 以上 ※1、※2
メモリー	2GB 以上 ※1、※2
ハードディスク	空き容量 10GB 以上 (データ保存のための空き容量が別に必要)
画面解像度	解像度 1280x1024 以上のフルカラーディスプレイ

※1 OS が動作する最低条件を満たす必要があります。

※2 管理パソコン上で動画を再生するために、アプリケーションソフトやコーデックのインストールが必要になる場合があります。また、4K 動画の再生には、第4世代 Intel Core i7 以上の CPU / 8GB 以上のメモリーが必要になります。

取扱説明書について

- 本書は、e-Signage 楽々配信くん バージョン 1.3 について記載しています。
- 本書で使用されている用語は以下の通りです。

管理パソコン	本ソフトウェアをインストールするパソコンです。
パネル	インフォメーションディスプレイです。
コンテンツ (ファイル)	パネルに表示再生する動画、静止画のファイルです。お客様にてご用意ください。
コンテンツリスト	複数のコンテンツを再生したい順序に並べたものです。 コンテンツ情報と再生順序が登録されています。

インフォメーションディスプレイについて

本ソフトウェアを使用するためには、管理パソコンを配信するインフォメーションディスプレイと同じネットワークに接続する必要があります。

インフォメーションディスプレイの設定については補足説明書をご覧ください。

システム運用上の注意事項

■ ご使用の前に

システム運用前には、コンテンツリストを実際にパネルに配信・再生して、正しく表示されるかどうか確認してください。パネルの処理能力が不足すると、コンテンツが正しく再生できない場合があります。また、壊れたファイルや、未対応のファイルは再生できません。

■ 管理パソコンの連続運転

本ソフトウェアを 24 時間以上連続して使用する場合は、1 日に一度、管理パソコンを再起動してください。

■ 本ソフトウェアの自動起動

本ソフトウェアを自動起動させる場合は、設定画面で設定してください。

■ 管理パソコンの電源管理設定

本ソフトウェアが予約配信モードに設定されていても、管理パソコンが休止状態やスリープ状態に移行した場合には、その間の予約配信は実行されません。管理パソコンが休止状態やスリープ状態に移行しないよう、電源設定を行ってください。

■ 複数台の管理パソコンによる運用

本ソフトウェアは、1 つのパネルを複数台の管理パソコンによって運用することを想定しておりません。パネルの登録を行う際には、パネルがすでに他の管理パソコンによって登録されていないか確認を行ってください。

■ バックアップについて

本ソフトウェアには、データのバックアップ機能はありません。運用中は、定期的にコンテンツリスト、パネルリストの保存（エクスポート）を行ってください。

■ 外部メモリーについて

パネルで使用可能な外部メモリー（USB メモリーまたは SD メモリーカード）とパネルへの接続については、パネルの取扱説明書をご覧ください。

■ 静止画について

コンテンツとして静止画を設定する場合、長時間同じ表示を続けると、パネルに残像現象が起こる場合があります。一定時間ごとに静止画を変更するなどの配慮をしてください。

■ 再生可能なコンテンツについて

配信先のパネルで再生可能なコンテンツ（対応フォーマット）については、パネルの取扱説明書をご覧ください。

■ コンテンツの移動について

コンテンツの格納場所を移動した場合は、コンテンツリストを再度作成してください。

■ 配信時のパネル操作について

配信中は、配信先のメモリーへの操作を行わないでください。

■ 他のアプリケーションソフトについて

本ソフトウェアを使用しているときは、他の Telnet、FTP のクライアントアプリを同時に使用しないでください。

■ 表示言語について

本ソフトウェアの表示言語は、日本語・英語・フランス語・スペイン語・ドイツ語・ロシア語・イタリア語・中国語に対応しています。表示言語は、管理パソコンの言語設定に依存します。上記以外の言語設定の場合は英語で表示します。

■ ネットワーク環境について

本ソフトウェアは、プロキシサーバーには対応しておりません。

操作の流れ

ネットワーク経由で配信する

ネットワーク経由でパネルに接続した外部メモリー（USBメモリー／SDメモリーカード）または内蔵ストレージ（PN-B／PN-M／PN-HB／PN-HMシリーズのみ）に配信（書き込み）します。

パネル（インフォメーションディスプレイ）の設定

- 外部メモリーに配信する場合は、USBメモリーまたはSDメモリーカードを接続します。
- 必要な設定を行います。（補足説明書）

ネットワークへの接続

- 管理パソコンをパネルと同じネットワークに接続します。

本ソフトウェアの起動／設定

1. **パネルの登録**
 - 配信先のパネルを登録します。（9ページ）
2. **コンテンツリストの作成**
 - エクスプローラーなどから本ソフトウェアにコンテンツファイルをドラッグ＆ドロップし、コンテンツリストを作成します。（12ページ）
3. **配信**
 - パネルに対してコンテンツリストをネットワーク経由で配信します。（14ページ）
予約配信を行うこともできます。（17ページ）
4. **再生**
 - パネルで再生します。

管理パソコンに接続した外部メモリーに書き込む

「自動再生」用のファイルを外部メモリーに簡単に書き込む（配信する）ことができます。

外部メモリーの接続

- 管理パソコンに外部メモリー（USBメモリーまたはSDメモリーカード）を接続します。

本ソフトウェアの起動／設定

1. **コンテンツリストの作成**
 - エクスプローラーなどから本ソフトウェアにコンテンツファイルをドラッグ＆ドロップし、コンテンツリストを作成します。（12ページ）
2. **配信（書き込み）**
 - 外部メモリーにコンテンツリストを書き込みます。（15ページ）
3. **再生**
 - 外部メモリーをパネルに接続し、自動再生します。

インストールする

インストールにはセットアッププログラムが必要です。
セットアッププログラムは、Web サイトからダウンロードしたもの、または CD-ROM 収録のものを準備してください。

！ご注意

- 管理者権限を持つユーザーで操作してください。
1. **すべてのアプリケーションソフトを終了する。**
 2. **セットアッププログラムをダブルクリックする。**
 - セキュリティの警告画面（発行元は確認できませんでした。）が表示された場合は、「実行」をクリックしてください。
 - ユーザーアカウント制御画面が表示された場合は、「はい」をクリックしてください。以降、画面の指示に従って操作してください。

ご参考

- 本ソフトウェアをインストールする管理パソコンには、「.NET Framework Version 4.5.1 以上」がインストールされている必要があります。インストールされていない場合やバージョンが古い場合など、インストールを促すメッセージが表示された場合は、画面の指示に従って、インストールしてください。

本ソフトウェアについて

起動する

1. デスクトップ上のショートカットアイコン「e-Signage 楽々配信くん」(🖱️) をダブルクリックする。
「スタート」ボタンから「すべてのプログラム」 - 「SHARP e-Signage 楽々配信くん」 - 「e-Signage 楽々配信くん」の順にクリックしても、起動できます。

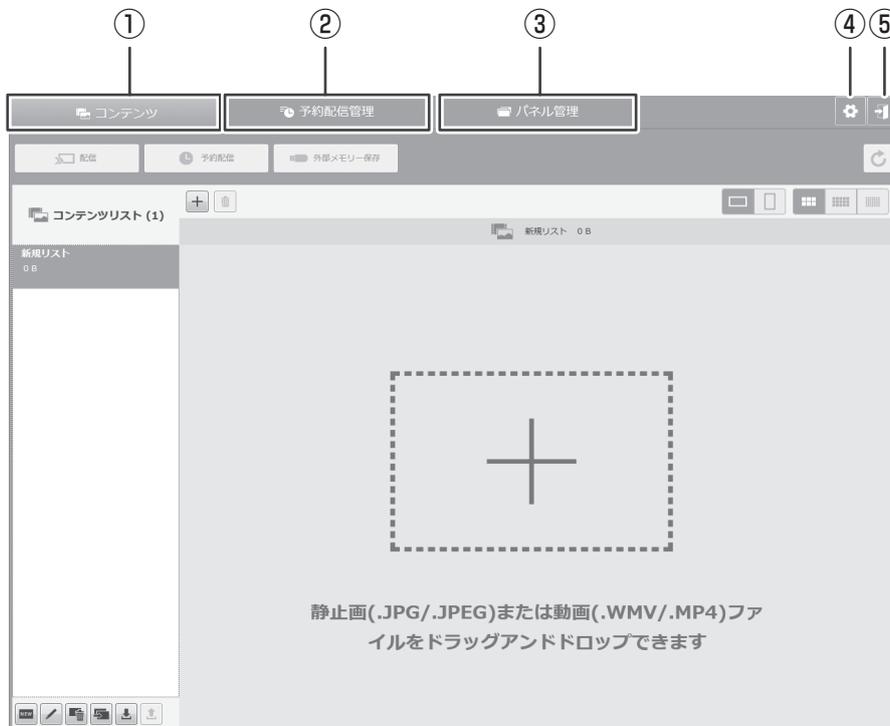
ご参考

- 初回起動時に、「このプログラムの機能のいくつかが Windows ファイアウォールでブロックされています」旨のメッセージが表示された場合は、全てのチェックボックスをチェックし、「アクセスを許可する」を選択してください。

終了する

1. [F1] をクリックする。

画面について



- ① コンテンツタブ
コンテンツリストの編集・配信画面を表示します。(11 ページ)
- ② 予約配信管理タブ
予約配信の管理画面を表示します。(16 ページ)
- ③ パネル管理タブ
パネルの管理画面を表示します。(8 ページ)
- ④ 設定アイコン
本ソフトウェアの設定画面を表示します。(20 ページ)
- ⑤ 終了アイコン
本ソフトウェアを終了します。

パネル管理

コンテンツリストの配信先であるパネルを管理する方法について説明します。
「パネル管理」タブをクリックします。

画面について

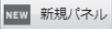
The screenshot shows a web interface for panel management. At the top, there are tabs for 'コンテンツ', '予約配信管理', and 'パネル管理'. Below the tabs are buttons for '接続確認' and 'NEW 新規パネル'. A table lists panels with columns for 'パネル名', 'IPアドレス', '場所', and '接続確認結果'. On the left, there are checkboxes for selecting individual panels and a '全選択' button. On the right, there are icons for viewing logs, deleting, and editing panels, and buttons for importing and exporting the panel list.

	パネル名	IPアドレス	場所	接続確認結果
<input type="checkbox"/>	受付ディスプレイ	192.168.100.101	事務棟 1階受付	OK
<input type="checkbox"/>	食堂ディスプレイ	192.168.100.102	厚生棟 1階食堂	OK
<input type="checkbox"/>	事務棟2階ディスプレイ	192.168.100.103	事務棟 2階	OK
<input type="checkbox"/>	厚生棟2階ディスプレイ	192.168.100.104	厚生棟 2階	OK
<input type="checkbox"/>	事務棟3階ディスプレイ	192.168.100.105	事務棟 3階	OK
<input type="checkbox"/>	厚生棟3階ディスプレイ	192.168.100.106	厚生棟 3階	OK
<input type="checkbox"/>	事務棟4階ディスプレイ	192.168.100.107	事務棟 4階	OK
<input type="checkbox"/>	厚生棟4階ディスプレイ	192.168.100.108	厚生棟 4階	OK
<input type="checkbox"/>	事務棟5階ディスプレイ	192.168.100.109	事務棟 5階	ERROR
<input type="checkbox"/>	厚生棟5階ディスプレイ	192.168.100.110	厚生棟 5階	OK

- ① パネル選択チェックボックス
パネルを選択します。選択後、③、⑦のアイコンを操作します。
- ② 全選択チェックボックス
すべてのパネルを選択します。選択後、③、⑦のアイコンを操作します。
- ③ 接続確認アイコン
登録されているパネルのネットワーク接続を確認します。(9 ページ)
- ④ 新規パネルアイコン
新規パネルの追加画面を表示します。(9 ページ)
- ⑤ パネル情報表示領域
登録されたパネルの情報を表示します。
- ⑥ 接続確認結果領域
パネルの接続確認結果を表示します。(9 ページ)
- ⑦ パネル操作アイコン領域
 - 📄 : パネル別配信ログを表示します。(10 ページ)
 - 🗑️ : 登録されているパネルを削除します。(10 ページ)
 - ✎ : 登録されているパネルを編集します。(9 ページ)
- ⑧ パネルリスト操作アイコン領域
 - 📥 : パネルリストのインポート画面を表示します。(10 ページ)
 - 📤 : パネルリストのエクスポート画面を表示します。(10 ページ)

パネルを追加・編集する

■パネルを追加する

1.  をクリックする。
新規パネルの追加画面を表示します。
2. 追加するパネルの情報を入力する。

パネル名*	パネルに識別しやすい名前を設定します。
IP アドレス	配信するパネルの IP アドレスを設定します。パネルの「製品情報」画面で IP アドレスを確認することができます。
場所*	パネルが設置されている場所やコメントを設定できます。

※ パネル名、場所として設定できる文字数は最大 32 文字です。漢字・ひらがな・カタカナ・英数字・スペース・記号を使用できます。また、パネル名、場所として設定できる記号は、以下の通りです。

! " # \$ % & ' () * + , - . / : ; < = > ? @ [\] ^ _ ` { | } ~

- 「詳細設定」のチェックボックスをチェックすると、「FTP(Username, Password, Port number)」、「Telnet(Username, Password)」の設定ができます。

初期値は以下の通りです。パネルの設定に合わせて変更してください。

FTP Username: admin

FTP Password: admin

Telnet Username: 設定されていません

Telnet Password: 設定されていません

3. 「OK」をクリックする。

ご参考

- パネルは最大 20 台まで登録できます。

■パネルを編集する

1. 編集するパネルを選択する。
2.  をクリックする。
パネルの編集画面が表示されます。
3. 変更したい項目を変更する。
4. 「OK」をクリックする。

パネルを管理する

■接続状態を確認する

1. 確認するパネルを選択する。
2.  をクリックする。
登録されているパネルのネットワーク接続を確認します。接続確認の結果は、接続確認結果領域に表示されます。

OK	正常に接続が確認されている状態です。
ERROR	何らかの問題により接続が確認できない状態です。

■パネル別配信ログを確認する

1. 確認するパネルを選択する。

2.  をクリックする。

登録されているパネルの配信ログを確認します。パネル別配信ログは、以下の内容で構成されています。

日時	配信された日時
結果	配信結果 (21 ページ)
結果詳細	配信結果の詳細 (21 ページ)
予約	予約名 (予約配信で配信された場合に記載されます)
コンテンツリスト名	配信コンテンツリスト名
IP アドレス	本ソフトウェアに登録されている情報 (IP アドレス)
場所	本ソフトウェアに登録されている情報 (場所)

3. 「OK」をクリックする。

パネルを削除する

1. 削除するパネルを選択する。

2.  をクリックする。

3. 「OK」をクリックする。

パネルリストをエクスポートする

パネルリストの現在の状態を保存できます。すべてのパネルが保存されます。

1.  をクリックする。

2. パネルリストファイルの保存先と名前を指定し、「保存」をクリックする。

パネルリストファイル (.pnl) が保存されます。

パネルリストをインポートする

パネルリストをエクスポートした時の状態に戻すことができます。

ご参考

- パネルリストのインポートを行うと、すでに登録されているパネルは削除されます。予約配信を設定している場合、再度予約配信でパネルを選択してください。

1.  をクリックする。

2. 注意事項を確認して「OK」をクリックする。

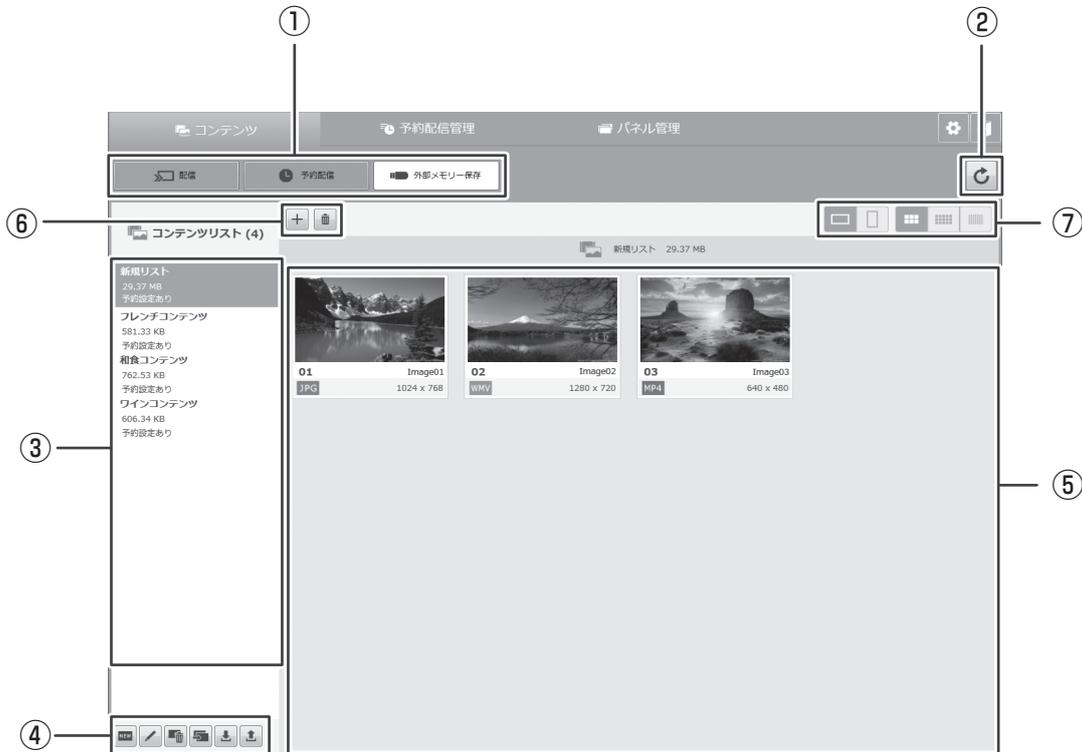
3. インポートするパネルリストファイル (.pnl) を選択し、「開く」をクリックする。

パネルリストがインポートされます。

コンテンツリスト管理

パネルに表示するコンテンツリストを管理する方法について説明します。
「コンテンツ」タブをクリックします。

画面について



① 配信アイコン領域

作成したコンテンツリストの配信／保存を行います。

- 配信 : 配信画面を表示します。(14 ページ)
- 予約配信 : 予約配信編集画面を表示します。(17 ページ)
- 外部メモリー保存 : 外部メモリー保存画面を表示します。(15 ページ)

② 更新アイコン

コンテンツリスト編集領域を最新の情報に更新します。

③ コンテンツリスト選択領域

編集や配信を行うコンテンツリストを選択します。

④ コンテンツリスト操作アイコン領域

コンテンツリストを作成／編集します。

- NEW : 新規コンテンツリストを作成します。(12 ページ)
- : 選択されているコンテンツリストの名前を変更します。(12 ページ)
- : 選択されているコンテンツリストを削除します。(13 ページ)
- : 選択されているコンテンツリストのコピーを作成します。(13 ページ)
- : コンテンツリストのインポート画面を表示します。(13 ページ)
- : コンテンツリストのエクスポート画面を表示します。(13 ページ)

⑤ コンテンツリスト編集領域

選択されているコンテンツリストに登録されているコンテンツを表示します。

⑥ コンテンツ操作アイコン領域

コンテンツを追加／削除します。

- + : コンテンツを追加する選択画面を表示します。(12 ページ)
- : 選択されているコンテンツをコンテンツリストから削除します。(13 ページ)

⑦ サムネイル表示アイコン領域

コンテンツのサムネイル表示を変更します。

- : コンテンツのサムネイルを回転せずに表示します。
- : コンテンツのサムネイルを左 90° 回転して表示します。
- : コンテンツのサムネイルを大／中／小のサイズで表示します。

コンテンツリストを作成・編集する

■使用できるコンテンツファイル

コンテンツとして使用できるファイル形式は以下です。配信先のパネルで再生可能なコンテンツ（対応フォーマット）については、パネルの取扱説明書をご覧ください。

静止画ファイル	.jpeg .jpg
動画ファイル	.wmv .mp4 *

- 1 ファイルで 2GB を超えるものは使用しないでください。
- * mp4 は PN-B/PN-M/PN-HB/PN-HM シリーズのみ対応しています。

■新規コンテンツリストを作成する

1.  をクリックする。
2. コンテンツリストの名前を入力し、「OK」をクリックする。
コンテンツリストが作成されます。

■コンテンツリスト名を変更する

1. 名前を変更するコンテンツリストを選択する。
2.  をクリックする。
3. コンテンツリストの名前を変更し、「OK」をクリックする。
コンテンツリスト名が変更されます。

■コンテンツリストにコンテンツを登録する

1. コンテンツを登録するコンテンツリストを選択する。
2. エクスプローラーからコンテンツファイルをドラッグ & ドロップする、または  をクリックしてコンテンツファイルを追加する。

ご参考

- コンテンツリストは最大 50 個まで登録することができます。
- 各コンテンツリストには最大 30 個までコンテンツファイルを登録することができます。
- PN-Y シリーズでは、静止画と動画を混在することはできません。最初に追加したコンテンツによって、静止画コンテンツリスト () と動画コンテンツリスト () に分かります。PN-B/PN-M/PN-HB/PN-HM シリーズでは、静止画と動画を混在して登録することができます。
- エクスプローラーで複数のコンテンツファイルを選択して同時にドラッグ & ドロップすることができます。
- 追加したコンテンツは、コンテンツリスト編集領域に左端から順に並べられ、サムネイル表示されます。サムネイル表示の下には、再生順序を示す番号とコンテンツのファイル名が表示されます。サムネイルのサイズが大きい場合、拡張子と解像度も表示されます。



- 表示されるサムネイルは、エクスプローラーで表示されるものと同じです。
- コンテンツファイルの移動や名前の変更によりコンテンツファイルのリンクが切れた場合には、以下のアイコンが表示されます。削除し、コンテンツファイルを再度登録してください。



- コンテンツリストに同じ静止画コンテンツを続けて登録することで、スライドショーの切り換え時間の設定より長くその静止画の表示を続けることができます。ただし、長時間同じ表示を続けると、パネルに残像現象が起こる場合があります。一定時間ごとに静止画を変更するなどの配慮をしてください。
- ドラッグ & ドロップすることでコンテンツリストの順番を並び換えることができます。
- コンテンツをコンテンツリスト選択領域のコンテンツリストにドラッグ & ドロップすることで、別のコンテンツリストにコピーすることができます。

■コンテンツリスト内のコンテンツの再生順を変更する

1. コンテンツのサムネイルを選択する。
2. ドラッグして並べ換える。

■コンテンツリスト内のコンテンツを削除する

1. コンテンツのサムネイルを選択する。
2.  をクリックする。
コンテンツリストからコンテンツの登録を削除できます。エクスプローラー上の元ファイルは削除されません。

■コンテンツファイルの内容を編集する

1. コンテンツのサムネイルをダブルクリックする。
コンテンツに関連付けられているアプリケーションソフトが起動します。
2. コンテンツファイルを編集する。
3. コンテンツファイルの編集／保存が終わったら、 で最新の情報に更新する。

！ご注意

- 編集するとエクスプローラー上の元ファイルが編集されます。

コンテンツリストを削除する

1. 削除するコンテンツリストを選択する。
2.  をクリックする。
3. 「OK」をクリックする。
コンテンツリストが削除されます。

ご参考

- 削除するコンテンツリストが設定されている予約も削除されます。

コンテンツリストを複製する

コンテンツリストのコピーを作成できます。

1. コピーするコンテンツリストを選択する。
2.  をクリックする。
選択したコンテンツリストのコピーが作成されます。

コンテンツリストをエクスポートする

コンテンツリストを保存できます。

1. 保存するコンテンツリストを選択する。
2.  をクリックする。
3. コンテンツリストファイルの保存先と名前を指定し、「保存」をクリックする。
コンテンツリストファイル (.clist) が保存されます。

コンテンツリストをインポートする

保存したコンテンツリストを利用するために読み込みます。

1.  をクリックする。
2. 読み込むコンテンツリストファイル (.clist) を選択し、「開く」をクリックする。
3. コンテンツリストファイルの保存先を指定し、「フォルダーの選択」をクリックする。
保存先フォルダーにコンテンツリストの情報とコンテンツファイルのコピーが保存され、それをもとにコンテンツリストが追加されます。

コンテンツリストを配信する

コンテンツリストの内容をパネルに配信します。

1. 配信するコンテンツリストを選択する。
2.  をクリックする。
以下の画面が表示されます。



配信画面のスクリーンショット。タイトルは「配信」。サブタイトルは「新規リスト」。画面には「全選択」のチェックボックスと「パネル名」の列があり、その下に「受付ディスプレイ」から「事務棟5階ディスプレイ」までのリストが並んでいる。右側の「配信結果」列は空欄である。下部には「再生手段」のプルダウンメニュー（現在は「自動再生」が選択されている）と「OK」、「配信ログ表示」、「キャンセル」のボタンがある。

3. コンテンツリストを配信するパネルのチェックボックスをチェックする。
配信するパネルが PN-B/PN-M/PN-HB/PN-HM シリーズの場合、再生手段を選択する。
すべてのパネルに配信する場合は、「全選択」をチェックしてください。
4. 「OK」をクリックする。
チェックしたパネルに配信が実行されます。
5. 配信が完了すると配信結果が表示されるので、確認して「OK」をクリックする。
詳細な内容を確認したい場合は、「配信ログ表示」をクリックしてください。配信ログは、以下の内容で構成されています。

日時	配信が行われた日時
結果	配信結果（21 ページ）
結果詳細	配信結果の詳細（21 ページ）
コンテンツリスト名	配信コンテンツリスト名
パネル名	本ソフトウェアに登録されている情報（パネル名）
IP アドレス	本ソフトウェアに登録されている情報（IP アドレス）
場所	本ソフトウェアに登録されている情報（場所）

ご参考

- 配信中は、パネルに接続した外部メモリー（USB メモリーまたは SD メモリーカード）または内蔵ストレージ（PN-B/PN-M/PN-HB/PN-HM シリーズのみ）への操作を行わないでください。データが正しく保存されない場合があります。
- 配信を途中でキャンセルした場合、パネルの電源が「切」の状態となったり、データが正しく保存されない場合があります。
- 配信できなかった場合、「再配信」をクリックすると再度配信を実行できます。
- 配信先の空き容量が不足していると配信できません。配信するコンテンツの容量以外に作業用の空き容量が必要です。空き容量が配信するコンテンツの容量よりも十分に大きいことを確認してください。
- 配信するパネルが PN-B/PN-M/PN-HB/PN-HM シリーズの場合、再生手段を自動再生、スケジュール 1～7 から選択することができます。

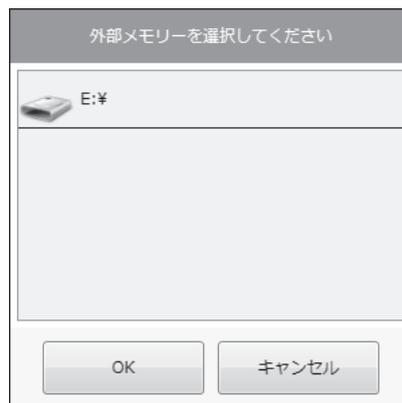
外部メモリーにコンテンツリストを書き出す

コンテンツリストの内容を、管理パソコンに装着した外部メモリー（USBメモリーまたはSDメモリーカード）に、パネルで自動再生できる形式で書き込みます。

ご参考

- 書き込んだ外部メモリーをパネルに接続することでコンテンツリストの内容を自動再生できます。使用できる外部メモリー、パネルの操作については、パネルの取扱説明書をご覧ください。

- 管理パソコンにUSBメモリーまたはSDメモリーカードを接続する。
書き込み可能な状態で接続してください。
- 書き込むコンテンツリストを選択する。
-  をクリックする。
以下の画面が表示されます。



- 書き込む外部メモリーを選択し、「OK」をクリックする。
配信するパネルがPN-B/PN-M/PN-HB/PN-HMシリーズの場合、再生手段を選択し、「OK」をクリックする。
 - 書き込みが実行されます。
 - 書き込む外部メモリーにコンテンツリスト（自動再生用ファイル）が保存されている場合、コンテンツリストは上書きされます。
- 「OK」をクリックする。
- 書き出した外部メモリーの取り出し処理を行い、管理パソコンから取り外す。

コンテンツリストを書き込んだ外部メモリーをパネルに接続することで、自動再生を実行します。

ご参考

- 外部メモリーの空き容量が不足していると書き込めません。空き容量が書き込むコンテンツの容量よりも大きいことを確認してください。

予約配信

コンテンツリストを配信する予約を設定する方法について説明します。
「予約配信管理」タブをクリックします。

画面について

予約	リスト名	配信台数	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN
1	新規リスト	10	7:00	7:00	7:00	7:00	7:00		
2	フレンチコンテンツ	5	12:00		12:00		12:00		
3	和食コンテンツ	3		17:00		17:00			
4	ワインコンテンツ	2						20:00	20:00
5		未設定							
6		未設定							
7		未設定							

- ① 予約選択チェックボックス
予約を選択します。選択後、⑤のアイコンを操作します。
- ② 全選択チェックボックス
すべての予約を選択します。選択後、⑤のアイコンを操作します。
- ③ 予約配信実行アイコン
予約配信モードに移行し、予約に従って配信を実行します。(下記)
- ④ 予約配信情報表示領域
登録された予約配信の情報を表示します。
- ⑤ 予約配信操作アイコン領域
 - 📄 : 予約別配信ログを表示します。(19 ページ)
 - 🗑️ : 登録されている予約配信を削除します。(19 ページ)
 - ✎ : 登録されている予約配信を編集します。(18 ページ)
 - 📧 : 登録されている予約配信を即時配信します。(18 ページ)

予約配信モードについて

- 予約配信する場合は、本ソフトウェアを予約配信モードに変更してください。予約配信モードに設定されていないと、予約配信は働きません。
- 予約配信モードは、予約配信を追加したときに表示されるダイアログボックス (17 ページ)、または **予約配信実行** (上記) から移行できます。
- 本ソフトウェアが起動する際に予約配信が登録されている場合、予約配信モードで起動します。予約配信モードで起動しない設定にすることもできます (20 ページ)。
- 予約配信モード中は、「コンテンツ」タブ / 「パネル管理」タブに移動することや、予約を追加できません。
- 本ソフトウェアが予約配信モードで起動していても、管理パソコンが休止状態やスリープ状態に移行した場合は、その間の予約配信は実行されません。管理パソコンが休止状態やスリープ状態に移行しないよう、電源設定を行ってください。

予約配信を追加・編集する

■予約配信を追加する

1. コンテンツリストの管理画面で、予約するコンテンツリストを選択する。
2.  **予約配信** をクリックする。
以下のダイアログボックスが表示されます。



3. **予約配信の設定をする。**
以下の項目を設定します。

パネル名	配信するパネルを選択します。すべてのパネルに配信する場合は、「全選択」を選択します。
予約名	登録する予約を指定します。 登録されていない予約のみ表示されます。
コンテンツリスト	配信するコンテンツリスト名が表示されます。 コンテンツリストの管理画面から予約配信を追加する場合、変更できません。
曜日	配信する曜日を選択します。
時間	配信する時間を設定します。

4. 「OK」をクリックする。
5. **予約配信モードへの移行画面が表示されるので、「OK」または「キャンセル」をクリックする。**
 - 「OK」をクリックすると予約配信モードへ移行し、予約配信を開始します。予約配信モード中は、「コンテンツ」タブ／「パネル管理」タブに移動することや、予約配信の追加ができません。
 - 「キャンセル」をクリックすると予約配信モードへ移行せず、続けて本ソフトウェアの操作ができます。

ご参考

- 予約配信は最大 7 件まで登録することができます。その状態で新しく追加する場合は、すでに登録されている予約配信を削除してください。
- 同じ曜日／時間に設定されている予約は、予約配信情報表示領域の一番上に表示されている予約が最初に配信されます。残りの予約は、前の予約配信が完了後に、続けて配信されます。
- 予約配信中に、次の予約配信をする時間になった場合は、実行されている予約配信が完了した後に、次の予約配信が行われます。
- 配信先の空き容量が不足していると配信できません。配信するコンテンツの容量以外に作業用の空き容量が必要です。空き容量が配信するコンテンツの容量よりも十分に大きいことを確認してください。
- 配信するパネルが対象機種と異なる場合、配信されません。対象機種はインストール時に選択し、設定画面で確認することができます。

■ 予約配信を編集する

1. 編集する予約配信を選択する。
2.  をクリックする。
登録されている予約配信情報が表示されます。
3. 項目を修正する。
4. 「OK」をクリックする。

ご参考

- 予約配信編集画面で、予約配信するコンテンツリストを変更できます。

予約配信モードを解除する

1.  をクリックする。
予約配信モードが解除されます。

ご参考

- 予約配信モード中は、「予約配信管理」タブ画面に  が表示されます。
- 「コンテンツ」タブ／「パネル管理」タブをクリックして解除することもできます。

予約配信を即時配信する

登録されている予約配信の内容を即時配信できます。

1. 即時配信する予約を選択する。
2.  をクリックする。
配信が実行されます。

ご参考

- この操作で即時配信した場合は、配信結果は表示されません。予約別配信ログに記録されます。
- 配信を途中でキャンセルした場合、パネルの電源が「切」の状態となったり、データが正しく保存されない場合があります。

予約別配信ログを確認する

1. 確認する予約を選択する。

2.  をクリックする。

登録されている予約配信の予約別配信ログを確認できます。予約別配信ログは、以下の内容で構成されています。

日時	予約配信、即時配信された日時
結果	配信結果 (21 ページ)
結果詳細	配信結果の詳細 (21 ページ)
コンテンツリスト名	配信コンテンツリスト名
パネル名	本ソフトウェアに登録されている情報 (パネル名)
IP アドレス	本ソフトウェアに登録されている情報 (IP アドレス)
場所	本ソフトウェアに登録されている情報 (場所)

3. 「OK」 をクリックする。

予約配信を削除する

1. 確認する予約を選択する。

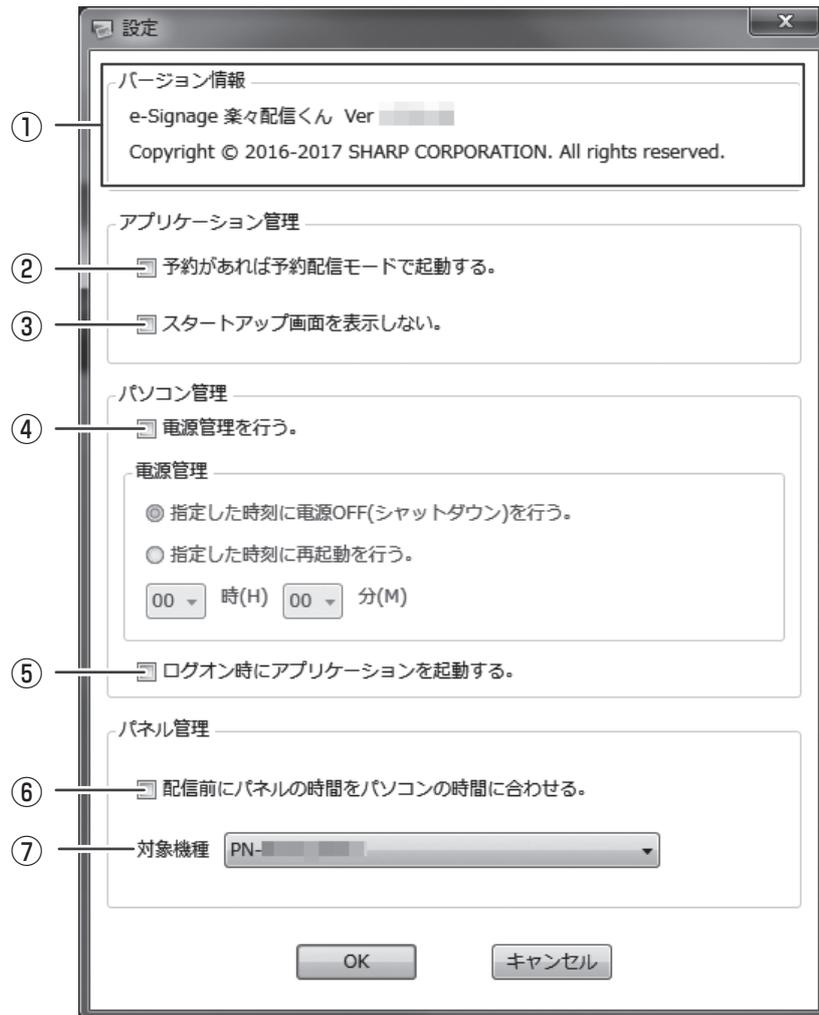
2.  をクリックする。

3. 「OK」 をクリックする。

設定

本ソフトウェアの設定画面について説明します。

 をクリックすると、以下の画面が表示されます。



- ① 本ソフトウェアのバージョン情報を表示します。
- ② チェックすると、予約配信が登録されている場合、起動時に自動で予約配信モードになります。
- ③ チェックすると、起動時のメッセージ画面を表示しません。
- ④ チェックすると、管理パソコンの電源管理を行うことができます。
「指定した時刻に電源 OFF（シャットダウン）を行う。」または「指定した時刻に再起動を行う。」ラジオボタンを選択し、時刻を設定します。
- ⑤ チェックすると、次のログオン時に自動起動します。
- ⑥ チェックすると、配信前にパネルの時間を管理パソコンの時間にあわせませす。
- ⑦ インストール時に選んだ対象機種が選択されています。

各種ログ

各種ログ（配信ログ、予約別配信ログ、パネル別配信ログ）の結果について説明します。

■正常終了／キャンセル操作

結果	結果詳細	説明
配信完了	[機種名] [配信先メディア]	[機種名]の[配信先メディア]に正常に配信されています。
	[機種名] [配信先メディア] パネルの日付と時刻の自動設定が有効になっている為、時刻を設定しませんでした。	「パネルの日付と時刻の自動設定」が有効になっている場合に表示されます。
配信完了[未再生]	[機種名] [配信先メディア] メディアプレーヤーが起動していません。	パネルのメディアプレーヤーが起動していない状態でコンテンツ配信された場合に表示されます。
	[機種名] [配信先メディア] メディアプレーヤーが起動していません。パネルの日付と時刻の自動設定が有効になっている為、時刻を設定しませんでした。	パネルのメディアプレーヤーが起動していない状態で、「パネルの日付と時刻の自動設定」が有効になっている場合に表示されます。
キャンセル	キャンセル操作により配信中止しました。	配信がキャンセルされています。

■認証エラー

結果	結果詳細	説明
認証エラー	Telnet のユーザー名、または、パスワードが正しくありません。	パネルに接続できない場合、または Telnet のユーザー名、パスワードが間違っている場合に表示されます。
	FTP のユーザー名、または、パスワードが正しくありません。	FTP のユーザー名、パスワードが間違っている場合に表示されます。

■配信エラー

結果	結果詳細	説明
配信エラー	配信するファイルがありません [配信時存在しなかったファイル名]。	[配信時存在しなかったファイル名]は、配信時に見つからなかったファイル名が表示されます。ファイルの場所が変更されたり、削除されたりすることで見つからない場合に表示されます。
	予約配信のコンテンツリストにファイルが登録されていません。	予約配信時、配信するコンテンツリストに1つもファイルが登録されていない場合に表示されます。
	予約配信のパネルが登録されていません。	予約配信時、配信するパネルが1つも存在しない場合に表示されます。

■パネルエラー

結果	結果詳細	説明	
パネルエラー	配信先のパネルは、サポート対象外です [XXX]。	XXX は、取得した機種名が表示されます。対応機種と異なるパネルが登録されている場合に表示されます。	
	配信先のパネルを、電源待機状態に変更できません。	パネルの電源待機状態への変更に失敗した場合に表示されます。	
	配信先のパネル入力を切り替える事ができません [XXX]。	パネルの入力切換に失敗した場合に表示されます。XXX は、失敗した入力切換先が表示されます。	
	配信先のパネルから、機種名を取得できませんでした。	パネルデータの取得に失敗した場合に表示されます。	
	配信先のパネルから、自動再生モードを取得できませんでした。		
	配信先のパネルから、電源状態を取得できませんでした。		
	配信先のパネルから、入力モードを取得できませんでした。		
	配信先のパネルから、FTP の状態を取得できませんでした。		
	配信先のパネルから、選択されているメモリの種別を取得できませんでした。		
	配信先のパネルに、時刻を設定できませんでした。		
	パネルの電源を再起動できませんでした。		パネルの再起動に失敗した場合に表示されます。
	パネルの FTP 設定が OFF になっています。		パネルの FTP の設定が「しない」の場合に表示されます。
	パネルの自動再生モード切替に失敗しました。	パネルの自動再生モードの切り換えができなかった場合に表示されます。	
	パネルの外部メモリーがロックされているか、装着されていません。	パネルの外部メモリーがロックされているか、装着されていない場合に表示されます。	
	パネルのメモリー容量が不足しているか、データ書き込み中にエラーが発生しました。	配信先のメモリーの容量が不足している、またはデータ書き込み中にエラーが発生した場合に表示されます。	

※ 頻繁にパネルエラーが発生する場合は販売店へお問い合わせください。

■通信エラー

結果	結果詳細	説明
通信エラー	Telnet 通信エラー。 [XXX]	パネルの制御に失敗した場合に表示されます。[XXX] は Windows のメッセージです。
	FTP 通信エラー。 [XXX]	パネルデータの通信に失敗した場合に表示されます。[XXX] は Windows のメッセージです。
	通信設定で LAN が選択されていません。	本体設定メニューの通信設定で LAN が選択されていない場合に表示されます。
	パネルの Telnet 設定が OFF です。	パネルの Telnet 設定が「しない」の場合に表示されます。
	パネルの電源が切れているか、ネットワークが接続されていません。	パネルの電源が切れているか、ネットワークが接続されていない場合に表示されます。
	パネルが通信中です。しばらくしてから再度配信してください。	他のアプリケーションがログインしているか、前回のログイン情報が残っている場合に表示されます。しばらくしてから再度配信してください。

ご参考

- 認証エラー、パネルエラーが表示される場合、管理パソコンとパネルの通信状態が不安定である可能性があります。管理パソコンとパネルの通信状態を確認してください。
- 各種ログ（配信ログ、予約別配信ログ、パネル別配信ログ）は、直近 5000 件が保存されます。5000 件を超えた各種ログは、自動で削除されます。

アンインストールする

! ご注意

- 管理者権限を持つユーザーで操作してください。
1. 管理パソコンを起動する。
 2. すべてのアプリケーションソフトを終了する。
 3. 「スタート」ボタンから「コントロールパネル」を選ぶ。
 4. 「プログラムのアンインストール」をクリックする。
 - アイコン表示では、「プログラムと機能」をクリックしてください。
 5. 「e-Signage 楽々配信くん」を選び、「アンインストール」をクリックする。
 - 画面の指示に従って操作してください。
 - セキュリティの警告画面（発行元は確認できませんでした。）が表示された場合は、「実行」をクリックしてください。
 - ユーザーアカウント制御画面が表示された場合は、「はい」をクリックしてください。
 6. 再起動を促す画面が表示されたら再起動を実行する。

本ソフトウェアで使用しているソフトウェアのライセンス表示

■ライセンス表示の義務

本ソフトウェアに組み込まれているソフトウェアコンポーネントには、その著作権者がライセンス表示を義務付けているものがあります。そうしたソフトウェアコンポーネントのライセンス表示を、以下に掲示します。

GongSolutions.WPF.DragDrop

BSD 3-Clause License

Copyright (c) 2015, Jan Karger (Steven Kirk)
All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

- * Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
- * Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
- * Neither the name of gong-wpf-dragdrop nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT HOLDER OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

NLOG

Copyright (c) 2004-2011 Jaroslaw Kowalski <jaak@jkowalski.net>

All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

- * Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
- * Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
- * Neither the name of Jaroslaw Kowalski nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT OWNER OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

シャープ株式会社

本 社 〒590-8522 大阪府堺市堺区匠町1番地
ビジネスソリューション事業本部 〒639-1186 奈良県大和郡山市美濃庄町492番地

●住所などは変わることがあります。(2019.9)

V1.3 JA19J(4)